

カモシカ通信



笑顔、きらきら、天竜川。
天竜川上流
河川事務所

峠の国盗り綱引き合戦

信州軍勝利！国境をさらに1m前進！



平成24年10月28日に、長野県と静岡県の間、兵越峠にて「第26回峠の国盗り綱引き合戦」が行われました。当日は小雨の降る中、300人程の観客が見守る中で、飯田市南信濃、信州軍 対 浜松市水窪町、遠州軍の精鋭達の合戦が開始され、信州軍は2本先取により今年も勝利し、新たな国境を牧野飯田市長が木槌で打ち鈴木浜松市長が支柱を支え、国境をまた1m進めることができました。これにより、信州軍は通算14勝12敗で2m静岡県側に国境を進めています。



この綱引き合戦は、昭和62年より飯田市南信濃、浜松市水窪町の両商工会青年部が交流を目的とし始めました。当初は藤蔓を編んで作った綱を使用していたが、切れやすい為に現在の綱引き用の綱に変え、細かいルールを定め本格的なものにし、一方では子供達や一般客による交流試合なども行われ、誰もが楽しめるイベントとなり、開始から21年にも及ぶ息の長いイベントとなっています。



兵越峠から遠州灘までの直線距離で計算すると、信州軍が連勝を続ければ、6万5千年後には太平洋が信州にやってくるようになります。



遠山郷・霜月祭り



南アルプスの山々に雪が白くかかる頃、祭り笛が遠山谷を流れます。里人が待ちわびた年一回の神と人間の出会いの夜です。煮えたぎる神々の湯を浴びて、里人たちは身を清め、春まく種も実り豊かに、平和で豊かな里であることを祈願する祭りです。

霜月まつりの神社と日程

- | | |
|--------|----------------------|
| 12月1日 | 八日市場・日月神社
中郷・正八幡宮 |
| 12月2日 | 小道木・熊野神社 |
| 12月8日 | 木沢・正八幡神社 |
| 12月11日 | 上町・正八幡宮 |
| 12月13日 | 下栗・捨五社大明神
和田・諏訪神社 |
| 12月14日 | 程野・八幡神社 |
| 12月15日 | 尾野島・正八幡神社 |



霜月まつりは、両部神道による湯立祭りで、清和天皇の貞観年中に宮廷で行われていた祭事を模した湯立が、ほぼ原形のままで傳承されていると言われています。古い伝統と古式豊かな祭事であり、昭和54年に文化庁の重要無形民俗文化財に指定されました。

霜月まつりは、使用される面の構成・舞の型・式次第の違いによって、上町系・下栗系・木沢系・和田系に分類されています。



各地区とも霜月まつり保存会が中心となって祭りを行っているのですが、式次第はほぼ同じとなっていますが、地域によって登場する面が異なったり、神社によって少しずつ個性の違いがあります。



見学の場合は、神社により異なりますが、午後5時以降が良いと言われています。また翌朝まで行う神社は午後7時以降からが良いそうです。時間帯はあくまでも目安としてください。



平成23年度 天竜川水系 伊ノ木沢砂防堰堤工事用道路工事

工事開始から8ヶ月が過ぎ、法面工事も完了し、残りの工種も少なくなってきました。地元の方々には工事車両の運行等でご迷惑をお掛けしておりますが、工期内無事故無災害を目標に頑張っておりますので、もうしばらくご協力を宜しくお願いします。

池端工業株式会社 現場代理人 遠山 孝夫 監理技術者 佐藤 克憲

